



みんなで作ろう!

新市民体育館・新荒川公園

ワークショップ



日時 | 2025年11月8日 (土) 13:00~16:00  
場所 | 男女共同参画センター「ハートピア」会議室

※記録のため写真撮影を行います。NGの方はお近くのスタッフまでご連絡ください



# 現地確認



## ワークショップ開催の 目的及び現況説明

# 1) 開催趣旨説明

## ワークショップ開催の趣旨

熊谷市では、熊谷市立市民体育館や、隣接する荒川公園等を再整備するにあたり、整備の目的、求められる機能、整備計画の条件等を整理し、基本計画としてとりまとめることとしています。

今年度から、より多くの市民の声を反映するためワークショップを4回行います。

その他、説明会やニュースレターでの情報発信など、市民参加の取組を実施します。

# 荒川公園周辺再整備の背景と課題

市民体育館は、昭和40年に建築され、令和7年に耐用年数の60年を迎えることから施設の老朽化が進んでいます。

## 市立市民体育館の課題

「実践」「応援」「協力」を合い言葉にスポーツによるまちづくりを宣言していますが、市民体育館は「実践」として市民に多く利用されているものの、「応援」としての「みるスポーツ」について、観客席数が約1,000席と少なく、選手の荷物を置く場所も確保できないこと、大会運営に必要な諸室等が少なく、開催可能な大会等が限定されること、新耐震基準を満たしておらず耐震性能や、空調設備がないことも課題となっています。

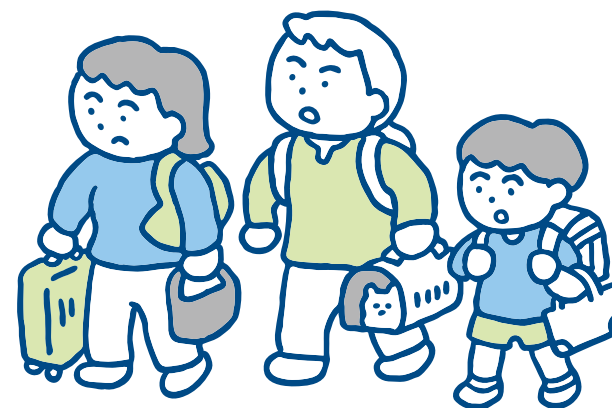
# 荒川公園周辺再整備の背景と課題

## 隣接する荒川公園を含めた再整備

熊谷市では、熊谷駅からのアクセス性や利便性、荒川河川敷に近接という季節ごとの魅力を備えた荒川公園周辺エリアの魅力を生かし、老朽化した市民体育館を建て替えるとともに、開園から49年が経過した荒川公園の再整備を行うことで、「荒川公園周辺エリアのにぎわい創出」を図ることを検討します。

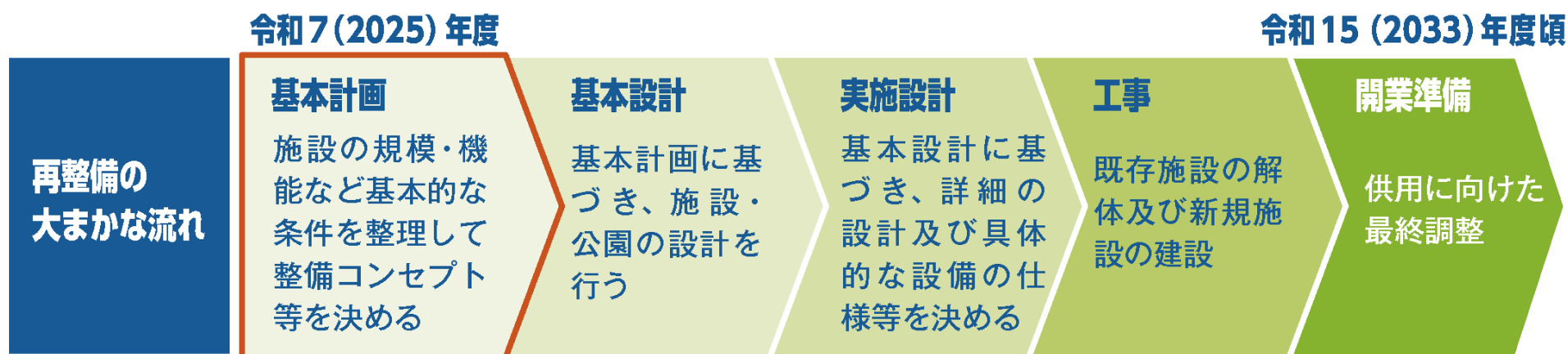
## 防災機能の充実を目指して

防災機能を充実させ、災害時には近隣住民はもとより、帰宅困難者も受け入れられる防災施設としても活用できるよう検討します。



# 再整備の流れ

再整備に向けては、基本計画、基本設計、実施設計、工事の4つのステップで進めます。  
ステップ毎の検討事項は以下を想定しています。



# 荒川公園周辺再整備計画

## 新たな市民体育館の整備



### ◇平成18年「スポーツ熱中都市」宣言

市ではスポーツの「実践・応援・協力」の3つの視点でスポーツ振興に取り組んでいます。

この3つの視点を満たすことができる体育館を市民や関係者の皆さんの意見を伺いながら考えていきたいと思えます。

# 荒川公園周辺再整備計画

## 荒川公園の再整備



### ◇開園から49年が経過

公園内には複数の樹木や遊具、ベンチのほか、慰霊塔や荒川児童館などがあります。

老朽化した設備も多く、市民の皆さんに快適に使用してもらえよう、公園を再整備したいと思います。

## 2) 検討プロセスについて

# 新市民体育館・新荒川公園の基本計画策定に向けた市民参加での検討の場づくり

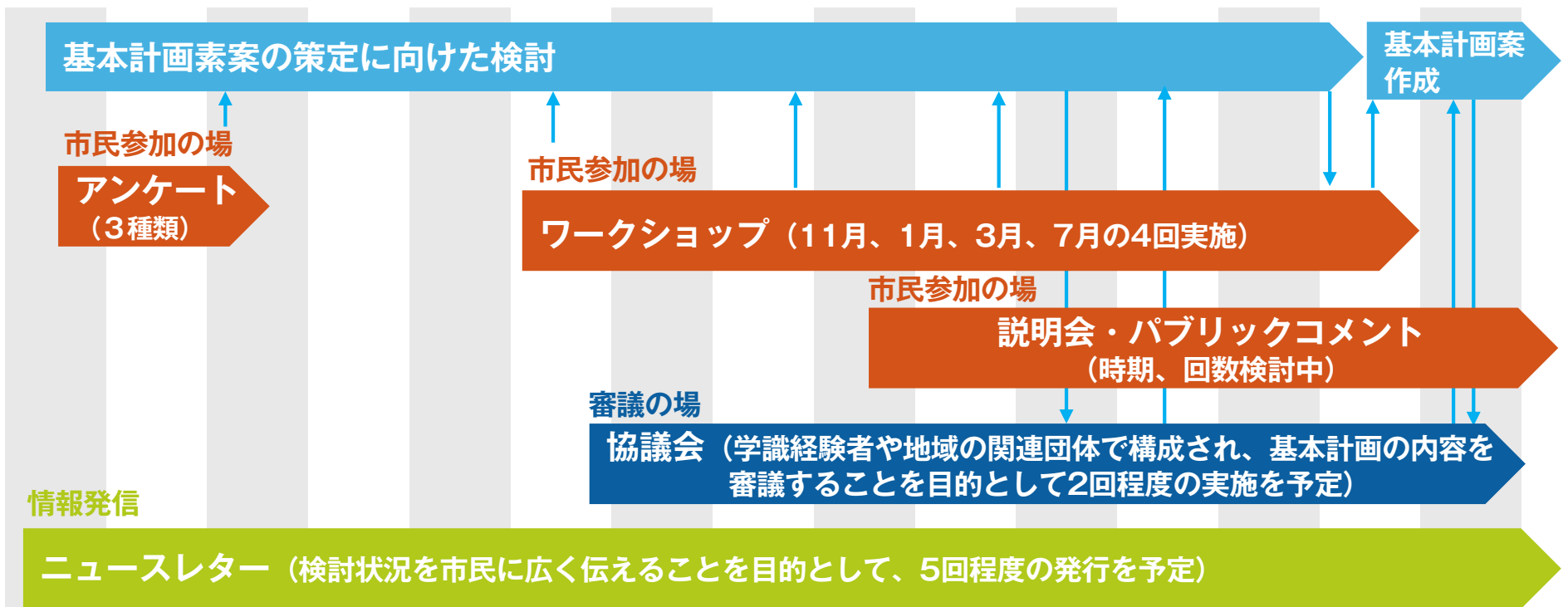


市民の皆様のご意見を生かした新市民体育館・新荒川公園にするため、3つの取り組みを行います。

- 1) **市民参加の場**ではアンケート、ワークショップ、説明会、パブリックコメントを行います。
- 2) 審議の場では多様な視点を踏まえて学識経験者や地域の関連団体で構成される協議会を設置します。
- 3) **情報発信**では、検討の状況を定期的に発信し、プロセスの見える化を図ります。

2025年

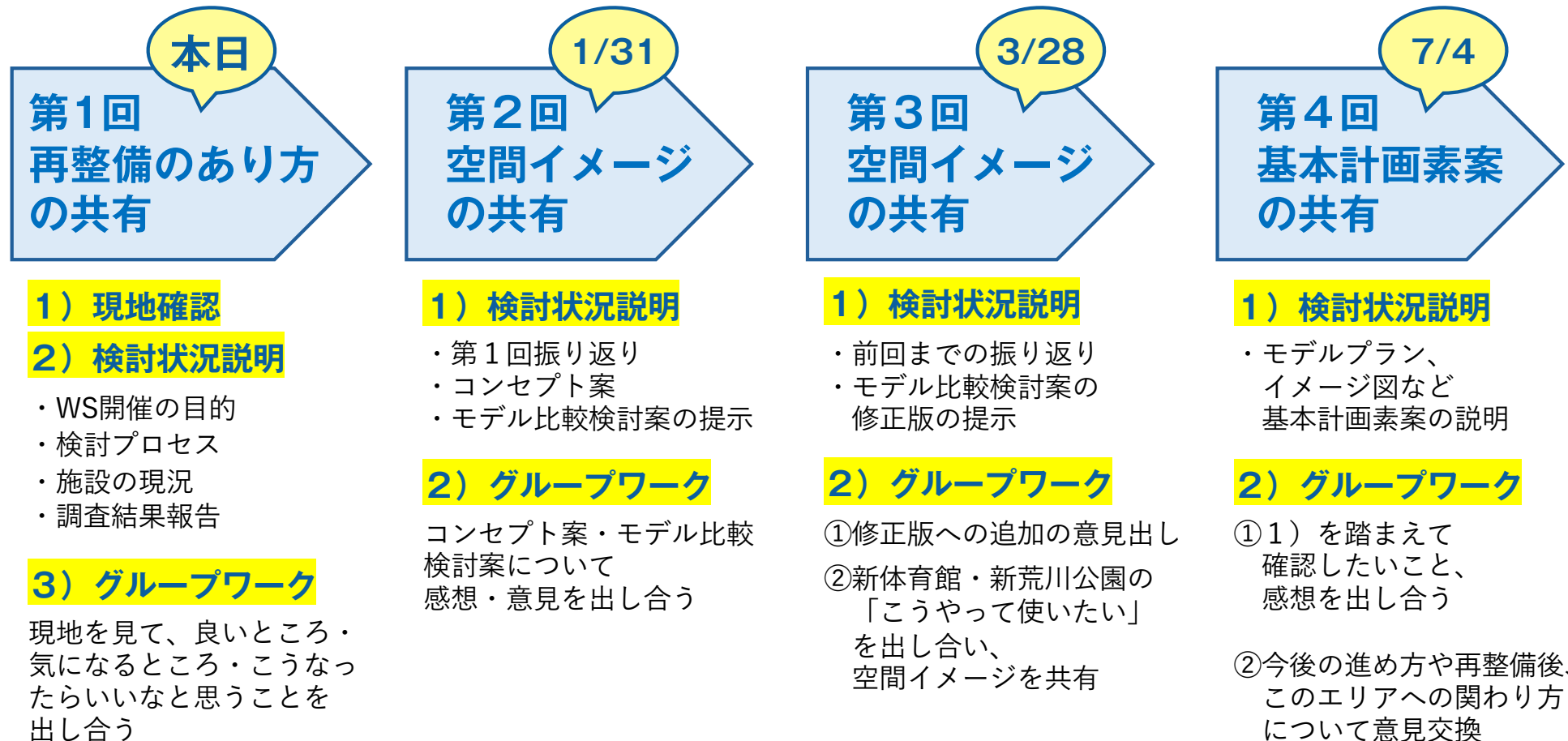
2026年



# ワークショップ4回の流れ

※ワークショップの内容は今後変更の可能性があります。

ワークショップは、来年7月までに4回継続して実施します。各回、前半に「検討状況説明」として進捗共有を行い、後半のグループワークでご意見を伺う時間を設けます。各回でいただいたご意見をもとに、「基本計画素案」に生かします。



# 3) 施設の現況、 調査結果の説明

# 本日お伝えする調査・検討内容

1. 現況について
  - 対象地概要
  - 樹木調査結果
2. 市民・団体要望について
  - アンケート調査概要
  - アンケート調査結果
3. 体育館の位置づけについて
4. 課題について
  - 交通量調査
  - 騒音調査



# 1. 現況について - 対象地概要

## 周辺まちづくりの取組

- 熊谷駅南口エリアでは、市民の声を反映させたまちづくりビジョン策定に向けた取組が進められています。
- 荒川緑地では「熊谷市荒川かわまちづくり計画」が策定され、水辺を生かしたまちづくりが始まっています。

**熊谷駅南口まちづくりワークショップ**  
 ～私たちの住むまちの将来について話し合ってみませんか？～

熊谷駅南口は、市南部からの交通アクセスの拠点として、多くの人々が利用するほか、閑静な住宅街や自然豊かな荒川敷など様々な特色があります。本ワークショップでは、南口エリアにおける将来のまちづくりの方向性を検討します。

日時（予定）：令和7年 8月23日（土）  
 10月11日（土） 各回13時からです。  
 12月20日（土）

※全3回の予定で、連続して参加いただく形式のワークショップとなります。

場所（予定）：荒川公民館ホール（宮前町一丁目24番地1）  
 ※駐車場の台数が限られているため可能な限り公共交通機関をご利用ください。

参加費：無料（交通費等の支給はありません）

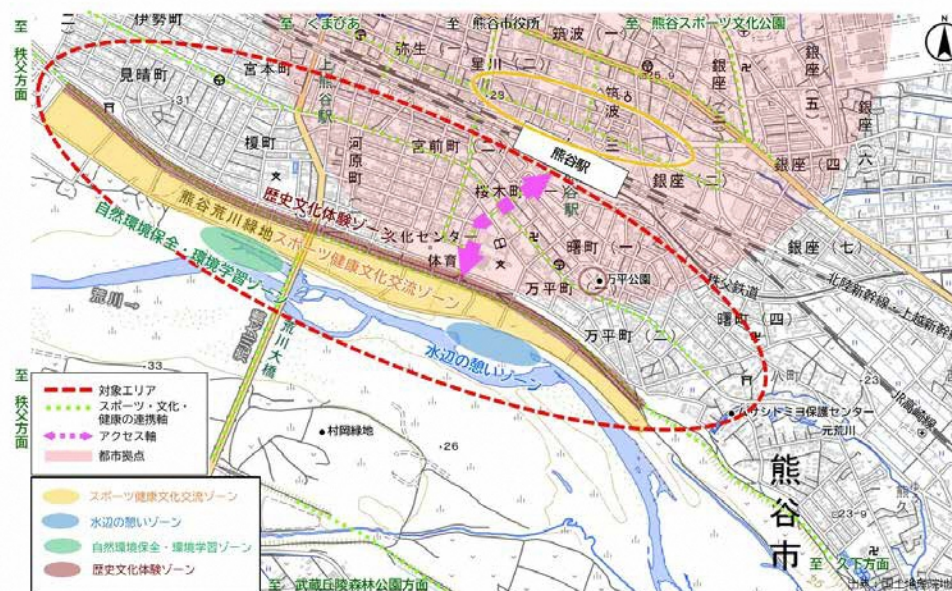
対象者：熊谷市内在住、在勤、在学いずれかに該当する方

申込期限：令和7年8月15日（金）まで

申込方法：「熊谷市 電子申請・届出システム」での申込となります。

※市民体育館及び荒川公園の整備内容に関しては、別途ワークショップを開催予定（担当スポーツマン推進課）のため、このワークショップでは取り扱いません。

問い合わせ先  
 熊谷市都市計画課 計画係 0493-39-4813



熊谷駅南口まちづくりワークショップの開催

熊谷市荒川かわまちづくり計画対象区域

# 1. 現況について - 対象地概要

## 対象地周辺との連携

- 3月～4月に熊谷桜堤では「熊谷さくら祭」が開催され、公園周辺の道路に露店が並びます。
- 8月には「熊谷花火大会」が開催され、観覧席、救護所や落とし物受付、イチョウ並木を歩行者お帰りロードとして活用されています。



# 1. 現況について - 対象地概要

## 市民体育館の概況

開館	昭和40(1965)年 築60年
敷地面積	6,357.00㎡
構造規模	鉄筋コンクリート造＋ 鉄骨造 地上2階建て
延床面積	3,693.05㎡ (倉庫含む)
駐車場	70台



出典：熊谷市HP



出典：くまがやねっとHP

# 1. 現況について - 対象地概要

## 市民体育館の施設

アリーナ	1,526㎡ 40m×33m バスケットコート2面、バレーボールコート3面、バドミントンコート8面、卓球台30台、体操用具1式
舞台	
柔道場	52畳 (約90㎡) ※主な利用：柔道、合気道、テコンドー、体操、ヨガ
剣道場	130㎡ ※主な利用：剣道、太極拳、気功、空手、居合、ヨガ
会議室、役員室	24席
事務室、管理室、放送室	
更衣室、トイレ	
観客席 (2F)	固定席958席、車いす25席



アリーナ



柔道場



剣道場

# 1. 現況について - 対象地概要

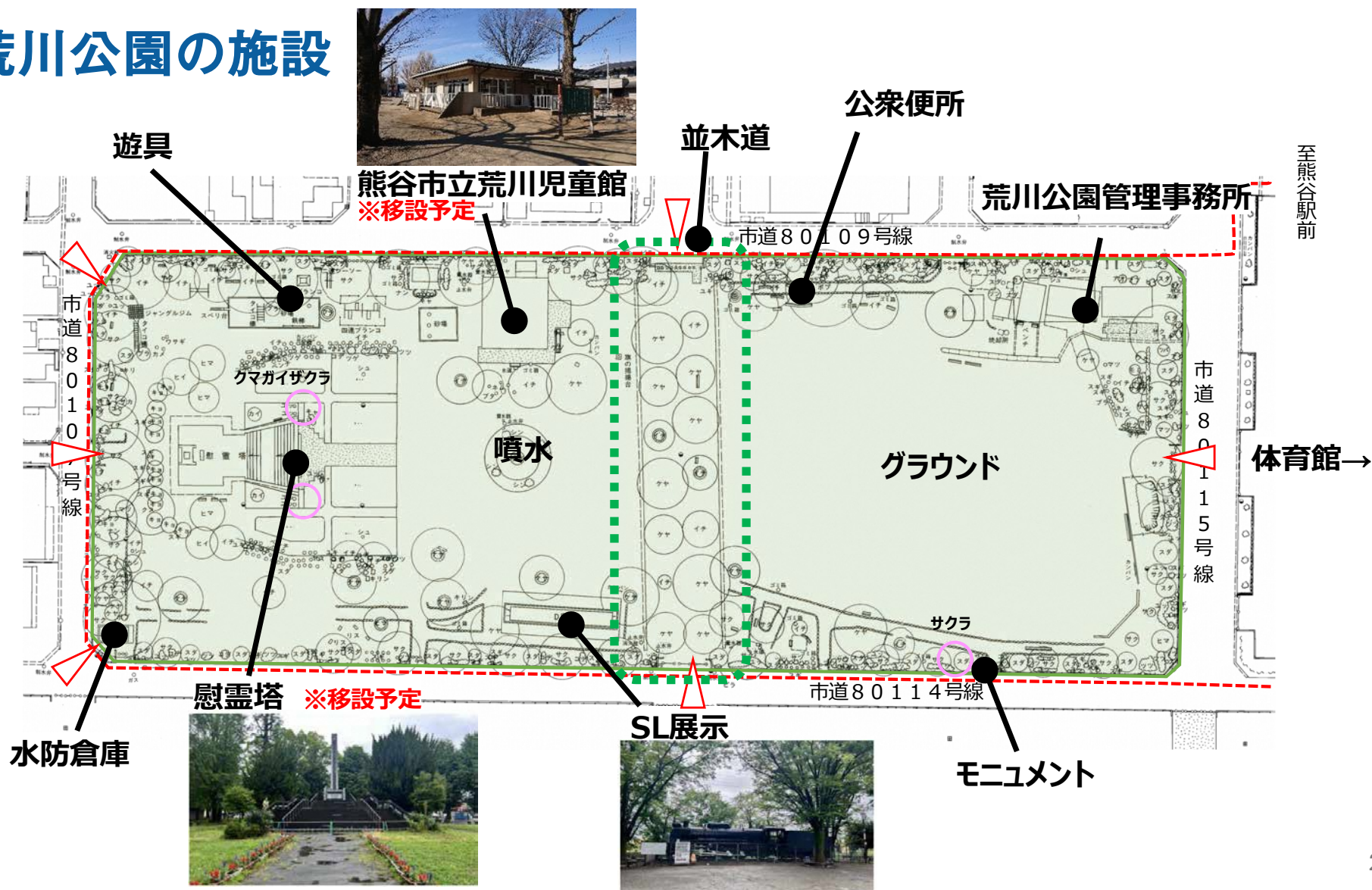
## 荒川公園の概況

開園	昭和51(1976)年 開園後49年経過
敷地面積	15,119.15㎡ (サッカーコート約2面分)
公園種別	近隣公園



# 1. 現況について - 対象地概要

## 荒川公園の施設

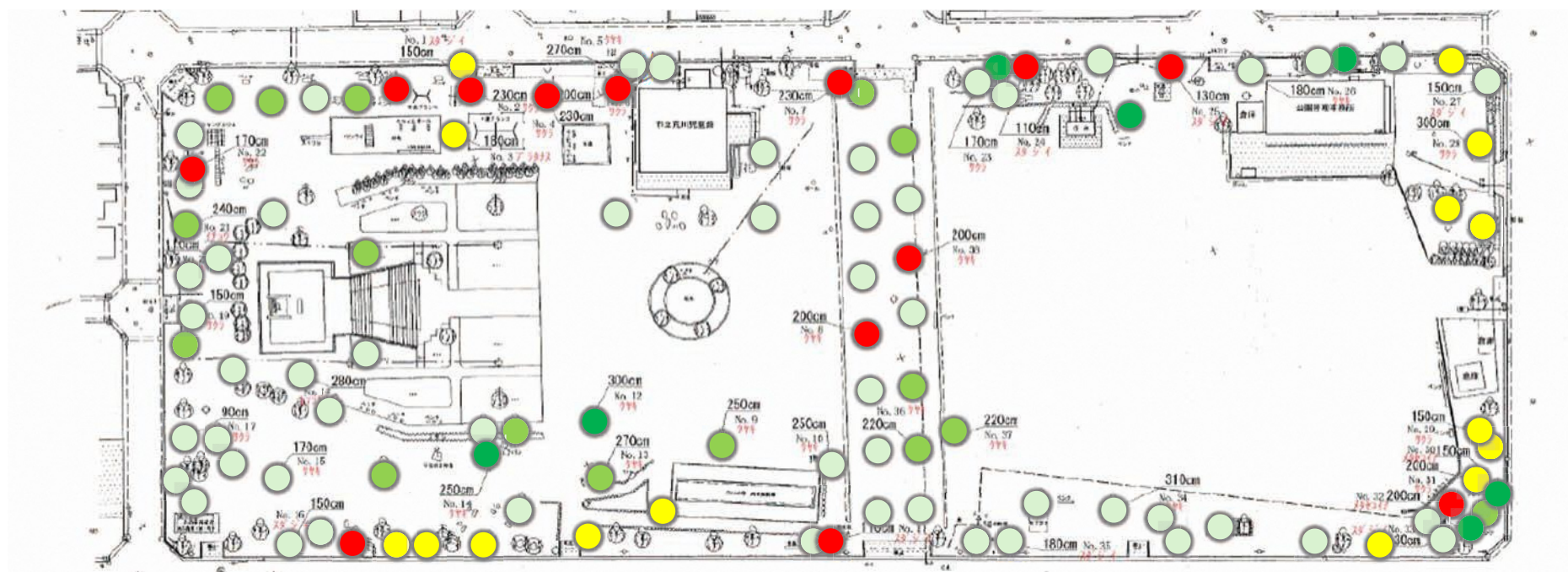


# 荒川公園 樹木調査結果

荒川公園内の樹木の健康状態を測るために、2025年1月、7月に幹周90cm以上の大径木105本について樹木医による樹木調査を実施したところ、約3割の樹木が「不健全」「不健全に近い」という結果となりました。

※不健全：不健全な状態にあり、今後回復の見込みがないもの、倒木や幹折れの危険のあるもの。

※不健全に近い：被害の程度が大きく、何らかの処置を必要とするもの。



- 不健全 (伐採済)
- 不健全に近い
- おおむね健全
- 健全に近い
- 健全



## 2. 市民・団体要望について - アンケート調査概要

荒川公園周辺の今後のあり方を改めて検討するため、  
2025年7月に3種類のアンケートを実施しました。

概要	市民アンケート	近隣住民アンケート	体育館利用団体アンケート
目的	<ul style="list-style-type: none"><li>市民の幅広い意見の把握</li><li>スポーツ実施状況の把握</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>周辺にお住まいの立場の意見の把握</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>市民体育館利用団体の意見の把握</li><li>市内スポーツ施設利用状況の把握</li></ul>
対象	熊谷市民	半径約1km圏内の自治会加入世帯	市民体育館利用団体
方法	市報・HP等に掲載	調査票配布	調査票配布
回答数	721件	214件	9件

※結果詳細は別途市ホームページ等で報告予定です。

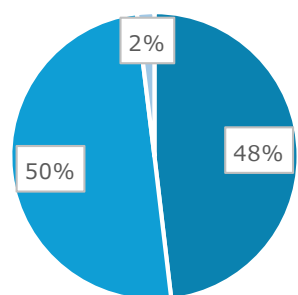
## 2. 市民・団体要望について - アンケート調査結果

### - 回答者属性 -

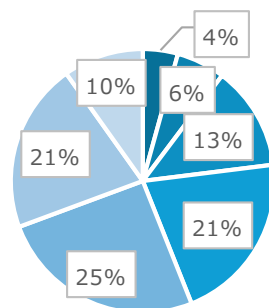
- “市民” は男女同程度、40～60代、対象地を含む中央エリアの比率が高い
- “近隣” は女性比率が高い、40代以上、隣接する河原町の比率が高い
- “団体” は9団体が回答

※ “市民” は市民アンケート、“近隣” は近隣住民アンケート、“団体” は市民体育館利用団体アンケート

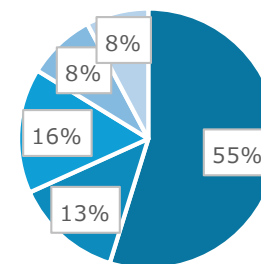
市民アンケート



■ 男性  
■ 女性  
■ 回答なし



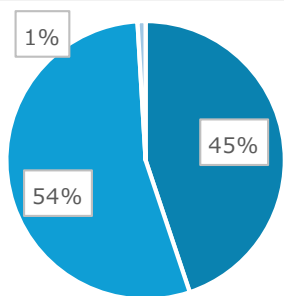
■ 10代以下  
■ 20代  
■ 30代  
■ 40代  
■ 50代  
■ 60代  
■ 70代以上



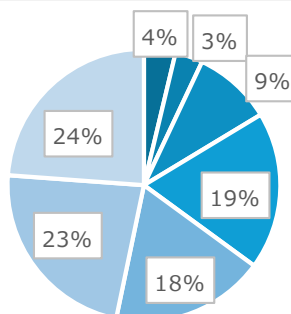
■ 中央エリア  
■ 東部エリア  
■ 西部エリア  
■ 南部エリア  
■ 北部エリア

n=721

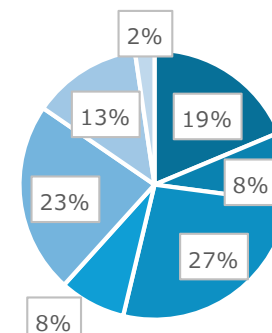
近隣住民アンケート



■ 男性  
■ 女性  
■ 回答なし



■ 10代以下  
■ 20代  
■ 30代  
■ 40代  
■ 50代  
■ 60代  
■ 70代以上



■ 曙町 1～5丁目  
■ 榎町  
■ 河原町 1・2丁目  
■ 桜木町 1・2丁目  
■ 万平町 1・2丁目  
■ 宮前町 1・2丁目  
■ 宮本町

n=214

団体アンケート：熊谷市空手道連盟、熊谷剣道連盟、熊谷市相撲連盟、熊谷市体操協会、熊谷市卓球連盟、熊谷市バスケットボール連盟、熊谷市バドミントン協会、熊谷市バレーボール連盟、熊谷市野球連盟

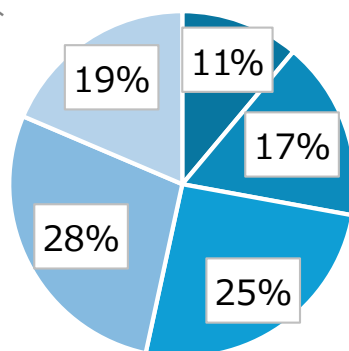
## 2. 市民・団体要望について - アンケート調査結果

### - 荒川公園の現在の利用状況 -

- “市民” は低頻度の利用が多く、“近隣” は高頻度の利用が多い
- “市民” はお祭などイベント参加が最多、“近隣” は軽運動が大多数
- “市民” “近隣” ともに自然を楽しむ、休憩・リフレッシュも比較的多い

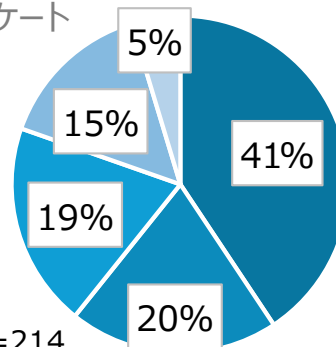
Q.荒川公園の利用頻度をお答えください。

市民アンケート



n=712

近隣住民アンケート

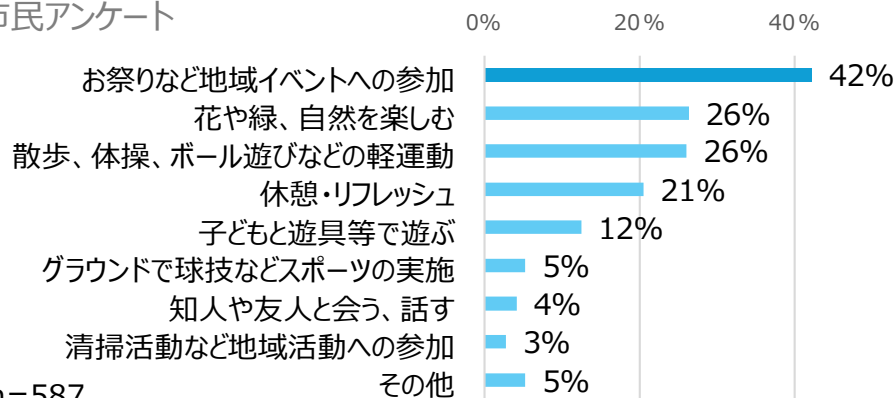


n=214

- 週1回以上
- 月1回
- 半年に1回
- 年1回
- 利用したことがない・知らない

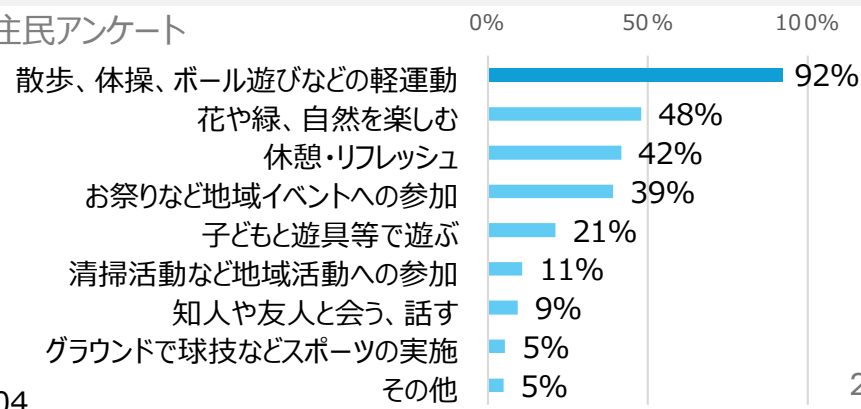
Q.荒川公園の利用目的についてお答えください。(複数選択可)

市民アンケート



n=587

近隣住民アンケート



n=204

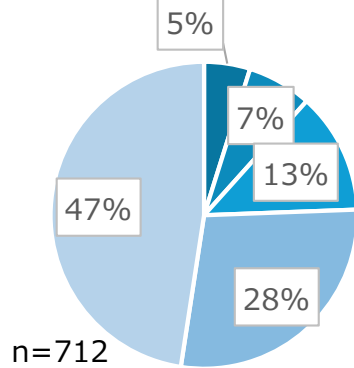
## 2. 市民・団体要望について - アンケート調査結果

### - 市民体育館の現在の利用状況 -

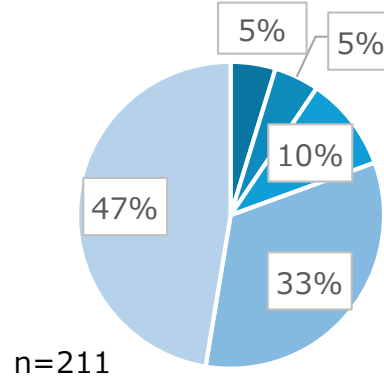
- “市民” “近隣” 利用無し・知らないが多く、目的は応援・観戦や大会協力
- “団体” 月に1回が多く、目的はスポーツの実践や大会協力

Q.市民体育館の利用頻度をお答えください。

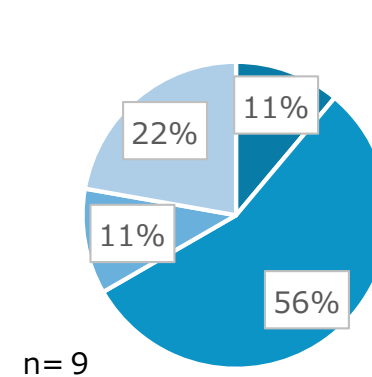
市民アンケート



近隣住民アンケート



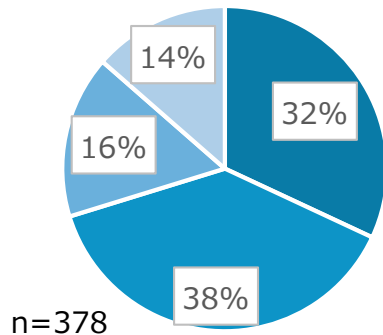
体育館利用団体アンケート



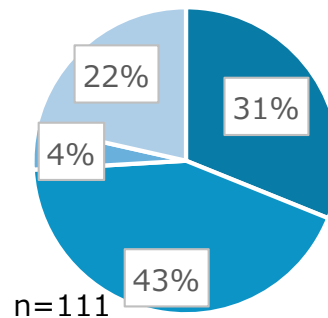
- 週1回以上
- 月1回
- 半年に1回
- 年1回
- 利用したことがない・知らない

Q.市民体育館の利用目的についてお答えください。(複数選択可)

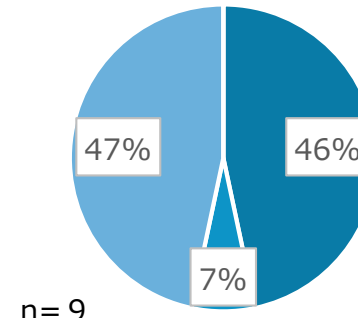
市民アンケート



近隣住民アンケート



体育館利用団体アンケート



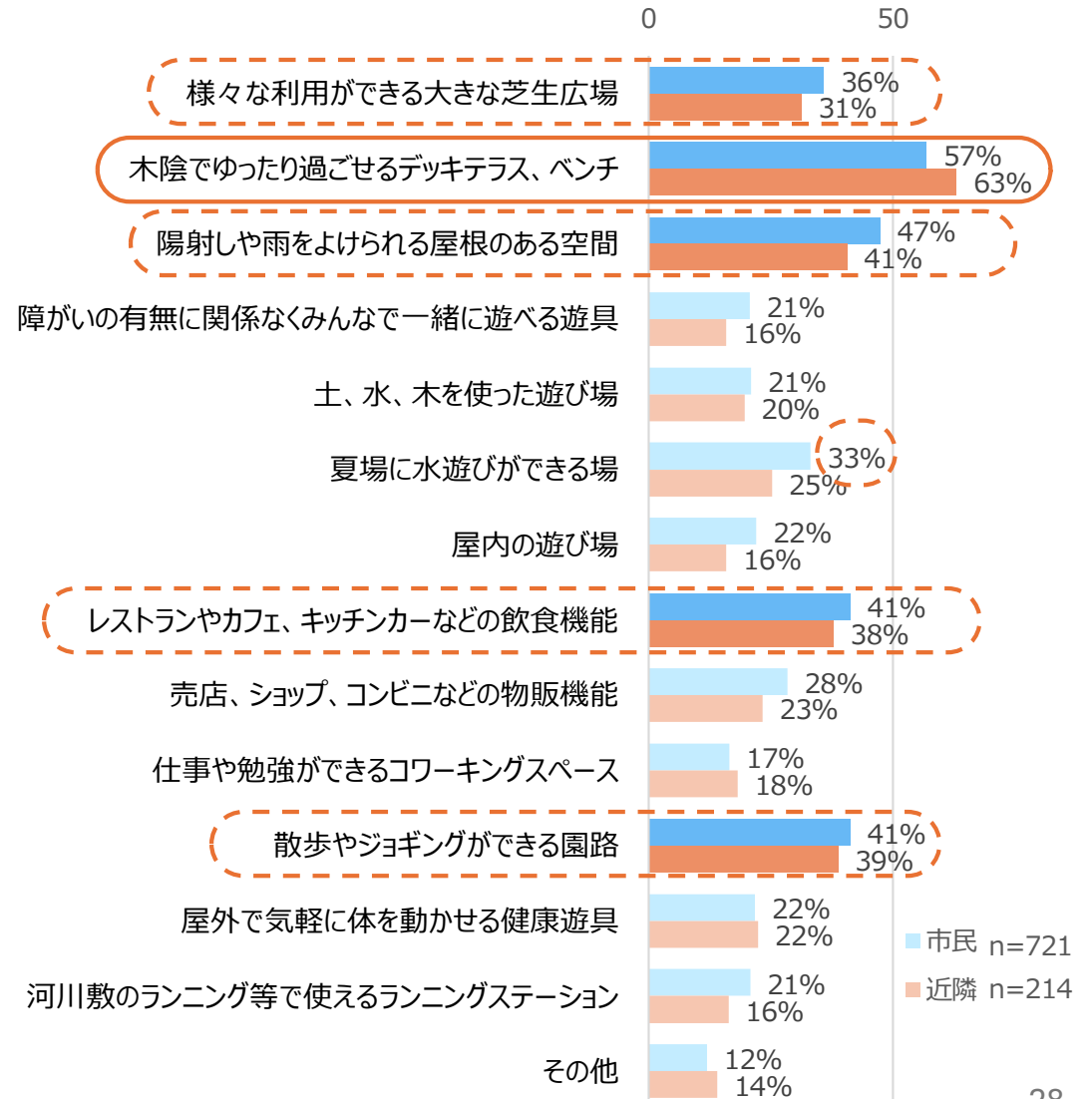
- スポーツの実践
- スポーツの応援・観戦
- スポーツ大会等への協力
- その他

## 2. 市民・団体要望について - アンケート調査結果

### - 公園または体育館の利用ニーズ -

- 木陰のデッキテラス、ベンチが“市民” “近隣” ともに最多
- 次に、屋根のある空間、飲食機能や散歩やジョギングができる園路、大きな芝生広場が続く
- 遊び場では、夏場の水遊び場が“市民” でやや多い

Q.新しい荒川公園や体育館にどのような機能や施設があれば利用してみたいと思いますか。

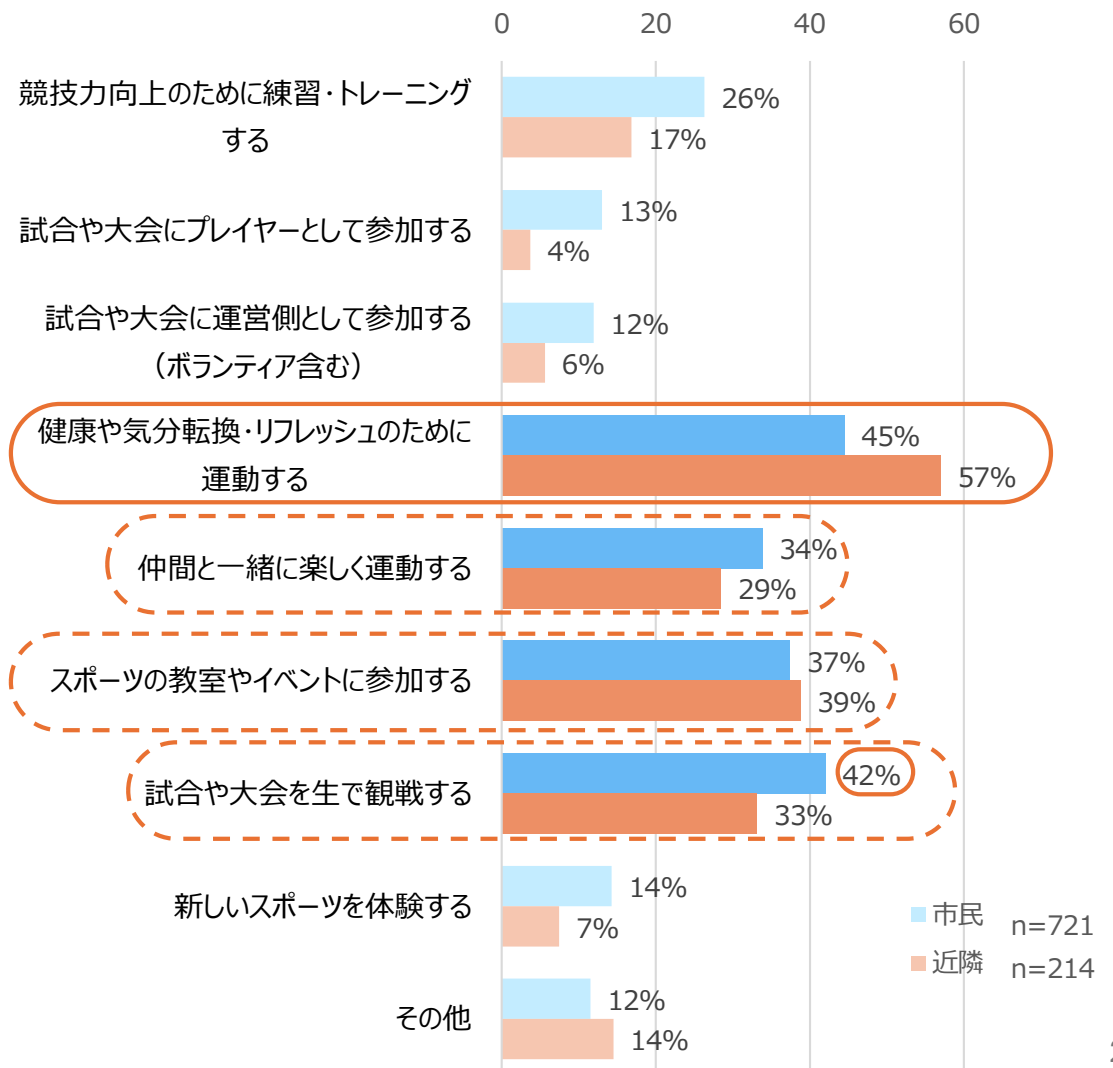


## 2. 市民・団体要望について - アンケート調査結果

### - 市民・近隣住民の 体育館利用ニーズ -

- “市民” は、健康や気分転換・リフレッシュのための運動が最多、試合・大会観戦も同程度多い
- “近隣” は、健康や気分転換・リフレッシュのための運動が“市民” より多い傾向
- ほか、“市民” “近隣” ともにスポーツの教室やイベント参加、仲間と一緒に運動が比較的多い

Q.新しい市民体育館でどのようなことがしてみたいと思いますか。（複数選択可）

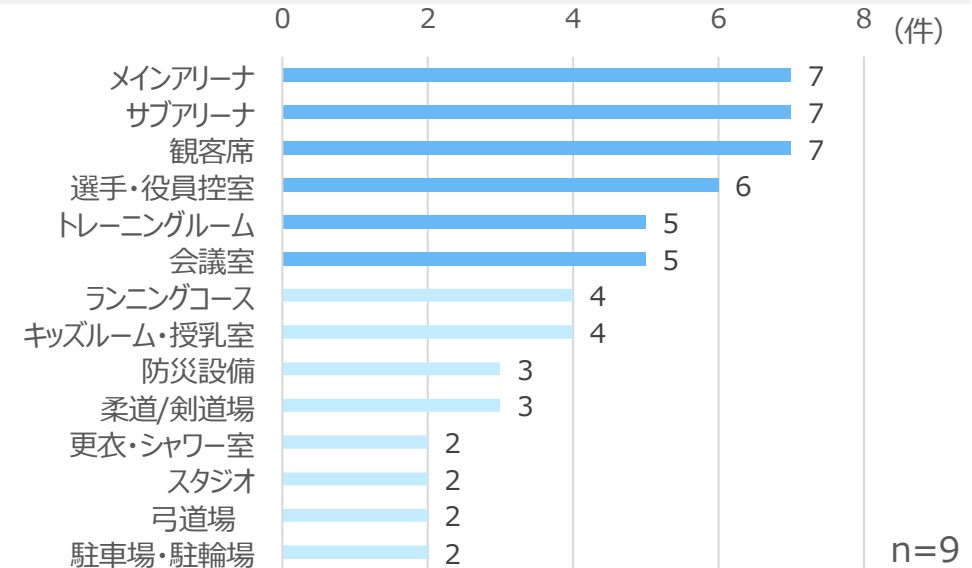


## 2. 市民・団体要望について - アンケート調査結果

### - 団体の体育館利用ニーズ -

- ・メインアリーナ、サブアリーナ、観客席が最多
- ・選手・役員控室、トレーニングルーム、会議室と続く
- ・アリーナ規模は、各団体の大会や講習会等での利用を想定した要望

Q.新しい市民体育館にどのような機能や施設があれば利用してみたいと思いますか。(複数選択可)



	規模の要望	利用想定
アリーナ	バスケットボールコート3面	ミニバスケット、中学生大会、高校生大会、一般成人大会、車椅子バスケ 等々
	バスケ3面メインアリーナ+ 1面サブアリーナ	各競技の大会、各競技団体の通常の練習、市民のスポーツ、レクリエーションの振興、災害時の避難場所等※
	バレーボールコート4面	熊谷市バレーボール連盟の行事（試合）
	バレーボールコート6面	中学、高校の関東、全国大会など開催できる規模
	バドミントンコート12面以上	県大会
	空手のコートが5面または7面	全国大会、s/jリーグ開催、バドミントン講習会、協会主催の大会
	卓球台50台規模、3500人収容	空手道の大会、現在の体育館では5面がいいが規模によっては7面 市スポーツ協会及び中高校生の卓球大会、Tリーグ試合観戦等
他	15M×30M規模の剣道場と柔道場、五人が射ることのできる弓道場、トレーニングコース等を含む観客席	同上（※）
	メインコートを囲む様に、トレーニング室、卓球室、武道場、スタジオ等あれば良い	メイン会場は、中学の市大会、その他は、多様なスポーツ(ダンス、ヨガ、ピラティス、実践的健康教室等)

## 2. 市民・団体要望について - アンケート調査結果

### - 再整備計画に関する自由意見 -

Q.今後の計画についてご意見やお気づきの点などがございましたらお聞かせください。(自由回答)

体育館に関する意見		具体の回答例
課題	トータルコスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>今ある自然を残し、市民の為になる場所になるのであれば賛成できるが、<b>負債だけが市民の負担になるのであれば必要ない。</b></li> </ul>
	イニシャルコスト	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>高額な建設費をかけて新しい施設は必要無い。</b>現体育館はまだ10年は使用可能である。</li> </ul>
	ランニングコスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育館については、<b>将来の維持コストが大幅に増加するような大きな箱物を市民は望んでいない</b>と思う。</li> </ul>
	交通環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベント時など、駐車場への出入りの際、細い道を通行人や自転車が行き交う中、大型自動車同士がすれ違い、行き交うなど、駐車場の出入りがネックで利用を諦めることがあります。<b>安全に車と人が利用できるよう、改善してほしい</b>です。そしたらたくさん利用したいとずっと思っています。</li> </ul>
	住環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校が近くにあるので、<b>安全面で十分に配慮した施設の設置</b>を検討していただきたい。</li> </ul>
利用のあり方	市民利用の重視	<ul style="list-style-type: none"> <li>プロのスポーツチームを誘致することよりも、<b>市民自身が利用することに重点を置いた整備</b>にしてほしい。</li> </ul>
	スポーツ観戦/イベント開催	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>プロバスケットやプロバレーボールの観戦や音楽などのLIVEイベント</b>が出来るアリーナを使って欲しい。</li> </ul>
規模	現状維持	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>老朽化した市民体育館を改修するだけでいい</b>と思います。わざわざ施設拡大する必要は感じません。</li> </ul>
	規模拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>少なくとも近隣市と同等か、それ以上の施設を希望</b>します。多額の予算がかかるかもしれませんが、熊谷市が誇れるものがなくなることは、熊谷市民の満足度低下にもつながり、結果的に都市間競争に負けることを意味すると思います。</li> </ul>
新たな機能	トレーニングの場、多目的空間など	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育館だけでなく、<b>体を鍛える器具、会議室</b>などを同じ建物内に設置することにより、さまざまな用途で、使用する機会が増えるのではないかと思います。</li> </ul>
付帯機能	空調設備の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>先日、大会で体育館を利用しましたが、あまりの暑さで子供達が数人ダウンしました。子供達の体調を考え、早めに<b>空調の効いたアリーナの建設</b>をお願いします。</li> </ul>
	駐車場の拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育館でのイベント開催時は周辺道路へ駐車する自動車が多いため、<b>体育館の規模に応じた駐車場の整備が必要</b>だと感じる。</li> </ul>
その他	再整備不要・運営要望など	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育館は別の場所に造ればいい。</li> <li>市民が気軽に使える料金にして欲しい。</li> </ul>

## 2. 市民・団体要望について - アンケート調査結果

### - 再整備計画に関する自由意見 -

Q.今後の計画についてご意見やお気づきの点などがございましたらお聞かせください。(自由回答)

公園に関する意見		具体の回答例
現況に関する意見	自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>荒川公園に関しても木を切るのは一瞬ですがまた育てるとなると何十年という時間がかかります。春は桜、夏は大きな木陰、秋は色付いた銀杏の木と、<b>自然を感じられる荒川公園を残して欲しい</b>と切に思います。</li> <li>現在のただコンクリートだらけの街はもううんざりです。自然と共存した街づくりを希望します。<b>日本一暑い街、熊谷だからこそ自然を大切に</b>して、緑豊かな街のモデルになってほしい。</li> <li>近隣住民です。樹木の伐採を反対している方たちがいますが、<b>樹木にも寿命もあり倒木の危険</b>（何年か前に都内の公園で事故もありました）があったり、<b>落葉時期には掃除が非常に大変</b>だったりします。活動している方たちにはそのような日常をよく知っていただき、鑑賞するだけではすまない樹木自然の管理の大変さを知っていただきたいです。時代に則した自然管理、都市整備を実現して欲しいです。</li> </ul>
	既存施設の継承	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>SL</b>は残して欲しい。</li> <li><b>慰霊の塔</b>は歴史を知る意味でも後世にのこす。</li> </ul>
将来利用に関する意見	子どもの遊び場	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的に使える<b>屋内の遊び場</b>、屋内の公園があると、天気に関係なく、子供達があそべるのでよいと思います。</li> <li>荒川公園を整備するのなら、噴水があった場所を生かして<b>子供が遊べるじゃぶじゃぶ池</b>を作って欲しいです。日本一暑い街でありながら子供の避暑地があまり無いのが残念です。</li> <li>ボール遊びが自由にできる広場はなくさないでほしいです。今までのような<b>広い敷地でのびのび遊べる公園</b>を望みます。</li> </ul>
	暑さをしのぐ屋根や水場	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏の散歩中に暑さをしのげるように、<b>木陰や雨宿りの出来る屋根のある場所</b>が欲しい。</li> <li>陽射しが強いので<b>屋根があるデッキ</b>があると休めるし、<b>水場</b>があると涼しいとおもいます。</li> </ul>
	誰もが利用しやすい空間	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園については、<b>若年層や高齢者が利用しやすい環境・施設</b>をアンケート結果により整備していけば良いと思う。</li> <li><b>老若男女も障害ある人も区別なく有意義に過ごせる場所</b>であるといいと思う。</li> </ul>
	体を動かせる空間	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>気軽に立ち寄り運動</b>などができる。</li> <li>年配者なので、<b>散歩ができる、木陰で休めるベンチ、簡単に使える健康遊具等</b>があればいいと思います。</li> </ul>

## 2. 市民・団体要望について - アンケート調査結果

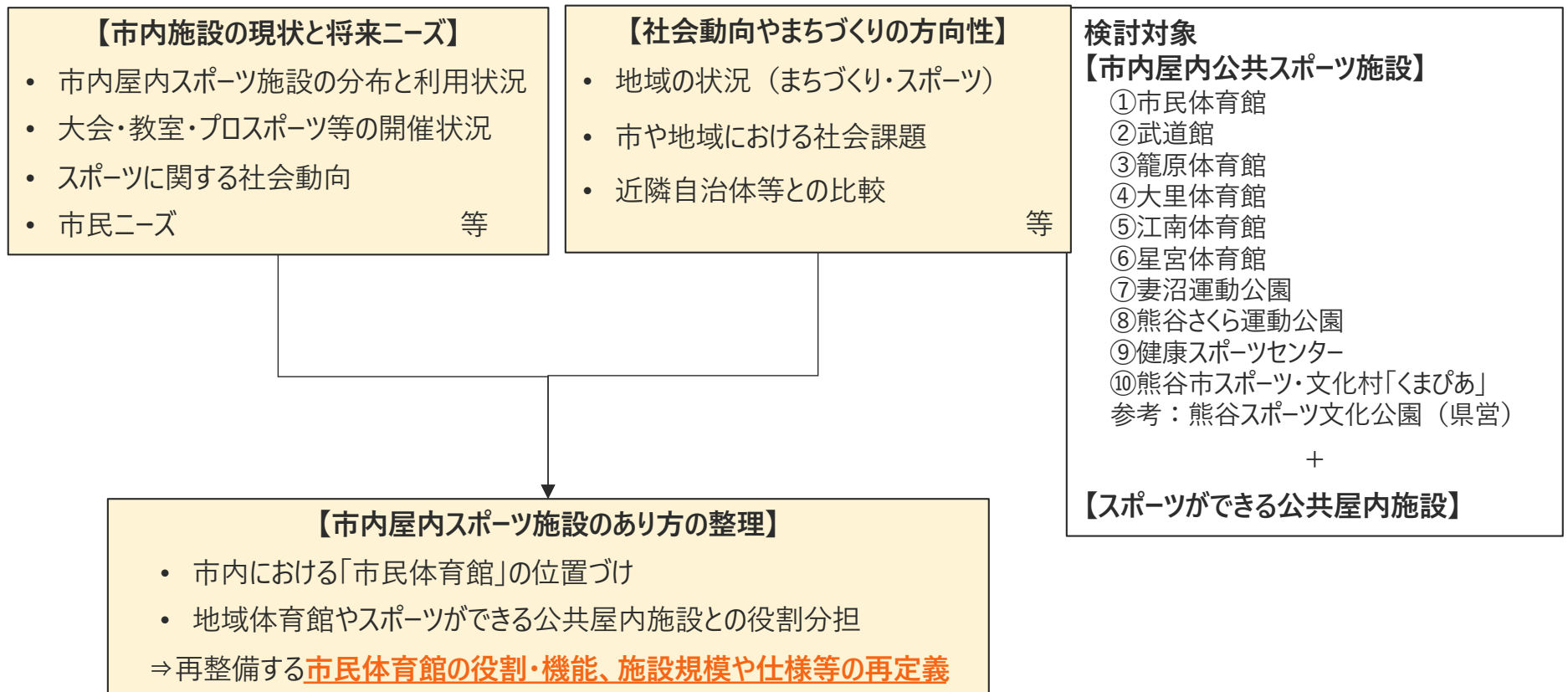
### - 再整備計画に関する自由意見 -

Q.今後の計画についてご意見やお気づきの点などがございましたらお聞かせください。(自由回答)

計画全体に関する意見	具体の回答例
立地の有効活用を求める意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅前の一等地という地の利を生かし、スポーツだけでなく、MICE誘致などにも利用できる施設にし、<b>熊谷市の発展に繋げてほしい。</b></li> <li>・ 駅に近く荒川河川敷にも近い利便性をいかして<b>熊谷市を元気にする</b>施設にしてほしい。</li> </ul>
早期整備を求める意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園と体育館のメリットを生かし<b>早めの実現を目指して欲しい。</b></li> <li>・ <b>できるだけ早く新体育館の建設</b>を望みます。</li> </ul>
再整備を期待する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再整備により、<b>より良い環境になることを期待</b>しています。</li> <li>・ 自治会主催の公園清掃活動の参加率は著しく低く、地域住民だけで今の公園を維持することは近い将来、困難となることが予見されます。再整備により、<b>新しい施設管理者と住民の協業により安定的に維持管理ができ、中心部の活性化につながることを期待</b>します。</li> </ul>
防災面での活用を求める意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 川と堤防が近く<b>災害の時に避難できる</b>ようになってほしいと思います。</li> </ul>
防犯対策を求める意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 木々がうっそうと茂っているし、電灯も少なく<b>防犯の面が心配</b>。もっと明るいイメージの公園を期待したいです。</li> </ul>
多世代利用を求める意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>幼児から高齢者までの市民が楽しく過ごせる場所</b>。文化交流も望みます。</li> <li>・ 河川敷は景色もとても素敵なので<b>子供から大人まで楽しめる空間</b>になる事を楽しみにしています。</li> </ul>
周辺まちづくりとの連携を求める意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園に隣接した駐車場は必要最小限にして<b>周辺エリアと人の回遊をデザイン</b>していただきたい。用が済んだらそのまま車で他所に移動する人ばかりだと周辺の賑わいにつながらない。</li> <li>・ <b>荒川公園周辺整備計画は熊谷駅南口整備計画と一緒に考える</b>（駅と荒川河川が近い立地を活用する）。</li> </ul>
計画プロセスに関する意見	具体の回答例
計画の周知を求める意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画の<b>途中経過を市民にもわかるように市報にも載せて</b>もらいたい。</li> </ul>
市民意見の反映を求める意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>市民の意見を取り入れて欲しい</b>。一部の人の意見だけを、採用しないでほしい。</li> </ul>

# 3. 体育館の位置づけについて

市民体育館の施設規模などを検討するため、  
**市内の屋内スポーツ施設全体からみた市民体育館の位置づけについて調査・分析しました。**

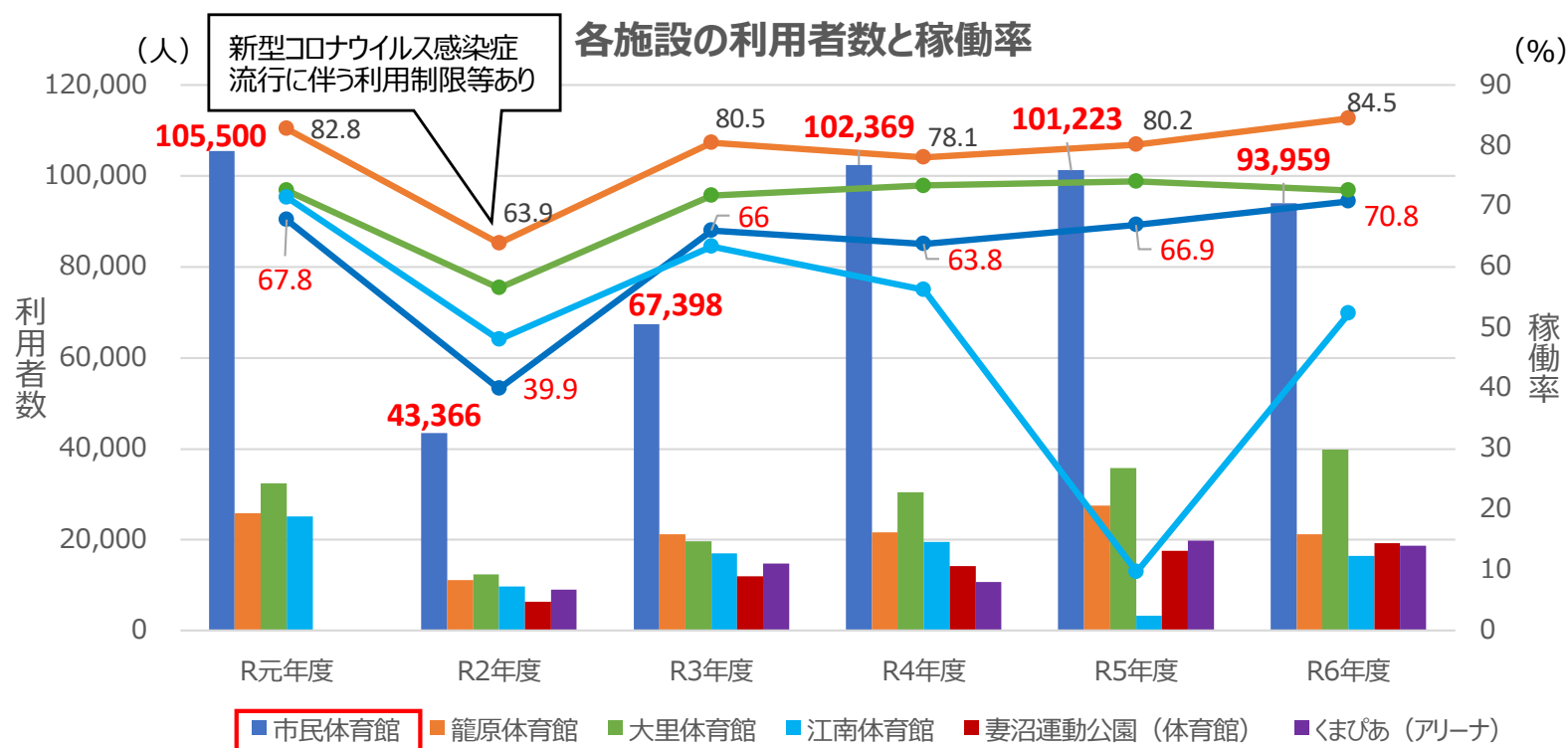


検討の流れ

### 3. 体育館の位置づけについて

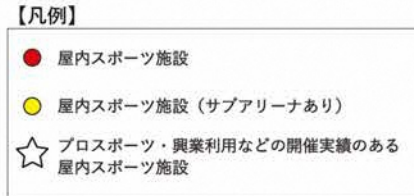
市内公共屋内スポーツ施設（体育館）の利用状況

- ・市内の体育館で市民体育館の利用人数が毎年最も多く、年間10万人前後（コロナ禍除く）の利用者で推移している。
- ・一方、稼働率は籠原体育館が最も高い傾向にあり、市民体育館はどちらかというと低い傾向にある。



### 3. 体育館の位置づけについて

周辺自治体の屋内スポーツ施設（体育館）の整備状況



- 熊谷市周辺において、市民体育館は鉄道の最寄り駅からのアクセス性がとりわけ良い。
- サブアリーナが整備されている施設は、周辺自治体でも多くはない。
- 観客席数については、500席以下の小規模な施設と、3,000席程度の大規模な施設の2パターンに分かれており、市民体育館はその中間の中規模程度となっている。



### 3. 体育館の位置づけについて

#### 市民体育館再整備の方向性

- 市民体育館の立地している荒川公園周辺は、「熊谷市都市計画マスタープラン（R4）」において、“新スポーツ・文化・健康拠点”として位置づけられており、①都市拠点に近接する強みを生かし、市民のスポーツ・文化活動の支援や交流人口の拡大を図る拠点、②「する・みる・ささえるスポーツ※」を通じ、地域の誇りを感じる空間、としての役割が求められている。
- 市民体育館の再整備にあたっては、“みるスポーツ”の機能を強化しつつ、市民の“するスポーツ”利用との両立を図ることで、“する・みる・ささえる”で関われる、市民のスポーツ振興の拠点となる施設を目指していくことが望ましいと考えられる。
- 市民体育館の現状の利用状況について、利用者数は多い一方で稼働率はそこまで高くないため、ハード・ソフト両面での再整備を行うことで、より効率的・効果的な利用ができる施設としていくことが重要。

※スポーツの関わり方の3つの主要な形を表す言葉。

具体的には、①「する」：運動・スポーツを行うこと、②「みる」：直接会場又はテレビなどで観戦すること、③「ささえる」：イベント運営や指導など、スポーツを支える活動、を指す。

## 4. 課題について - 交通量調査

周辺の交通環境への影響を検討するため、  
過年度に実施した交通量調査に加えて、本年度も追加調査を実施しました。

方法：①荒川公園・市民体育館周辺の交通量の調査

②過去調査の内容と合わせて1日の交通量・ピーク時の交通量を整理

③調査結果から新施設が整備された場合の周辺交差点への影響を検証

調査時期：

[過去調査]

■調査日時

- 平日：2022/10/12（水）
- 休日：2022/10/16（日）

■調査時間

- 7:00-19:00（12時間）

[今年度調査]

■調査日時

- 平日：2025/5/20（火）
- 休日：2025/5/18（日）

■調査時間

- 7:00-19:00（12時間）

調査箇所：

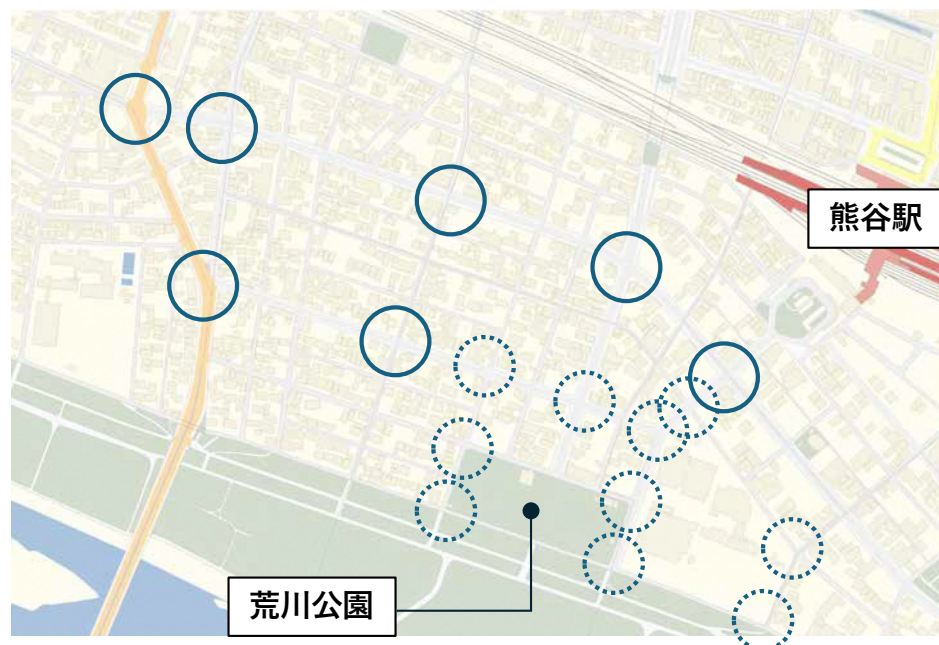
[過去調査]

10箇所



[今年度調査]

7箇所



次回WS：調査結果報告・新施設が整備された場合の周辺交差点影響の検証結果

## 4. 課題について - 騒音調査

周辺の騒音の影響を調査、対策を検討するため、**騒音調査を実施しました。**

方法：

- ①市民体育館における騒音の状況の調査
- ②新施設に類似する施設における騒音の状況の調査
- ③調査結果から新施設における目標値を設定
- ④目標値を満足するような対策を検討

### ①現況調査

- ・ 実施日時 : 10/25(土)
- ・ 対象イベント : プロレスリング (SUPER Jr. TAG LEAGUE 2025)
- ・ 対象施設 : 熊谷市立市民体育館

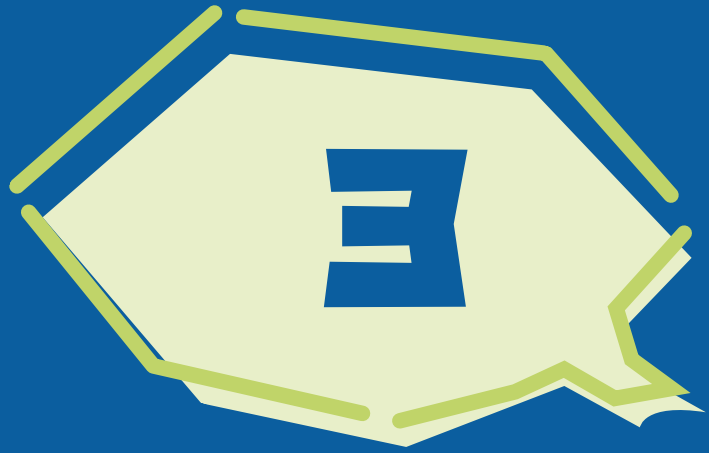
### ②類似施設調査

- ・ 実施日時 : 6/28(土)
- ・ 対象イベント : プロバスケ (B.LEAGUE GLOBAL INVITATIONAL 2025B.LEAGUE UNITED vs AUS NBL(NBL 選抜))
- ・ 対象施設 : オープンハウスアリーナ太田



図 調査イメージ

次回WS：調査結果報告



# グループワーク

# グループワークの進め方

## テーマ

現地を見て、良いところ・気になるところ・こうなるといいなと思うところ  
を出し合おう！

## 1 自己紹介

一人1分以内で、簡単に自己紹介しよう

- ・ お名前
- ・ 所属団体（あれば）
- ・ お住まいの地域
- ・ 参加の動機

# グループワークの進め方

## 2 意見交換

現地を見てきて、今の公園・市民体育館や、対象  
エリア全体について  
良いところ（青の付箋）、  
気になるところ（ピンクの付箋）、  
こうなるといいな（黄色の付箋）  
を書いて出し合います

※公園・体育館のいずれかの施設に関することでも、  
エリア全体についてのことでも構いません

付箋は、机にあるサインペンを使ってね。

1枚につき1つのことを書いてね！

書き込み例

公園

木陰で  
休める  
ところ

遊具や施  
設全般が  
古くて使い  
づらい

夏は涼しく  
過ごせるみ  
どり豊か  
な公園

市民体育館

駅から近く  
て通いや  
すいところ

予約が取  
りづらいと  
ころ

小規模単  
位でいつ  
でも使え  
る体育館

# グループワークの進め方

## ヨ シール投票

1人につき3つのシールで大切だと思った意見に投票します  
出された意見の中から、とても共感できる意見や、  
とてもよいと思った意見に一人3票でシール投票してください  
特に1番重要だと思うことには**1番シール**を貼ってください



↑ 一番シール

# グループワークの進め方

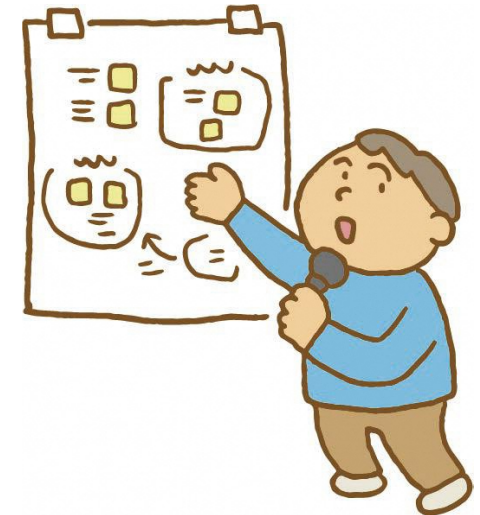
## 4 投票した理由を聞こう



シールが貼られたところについて、  
ファシリテーターが貼った理由について  
聞きながら、書き取っていきます



グループごとにこのエ  
リアの理想の将来像が  
見えてくるかも



# グループワーク スタート！



# 発表・まとめ

# 発表

1グループ2分以内で「こうなったらいいな」  
という将来像の部分を中心に共有しよう!

# まとめ

# 事務連絡

ご参加いただき、  
ありがとうございました！

## 次回のご案内

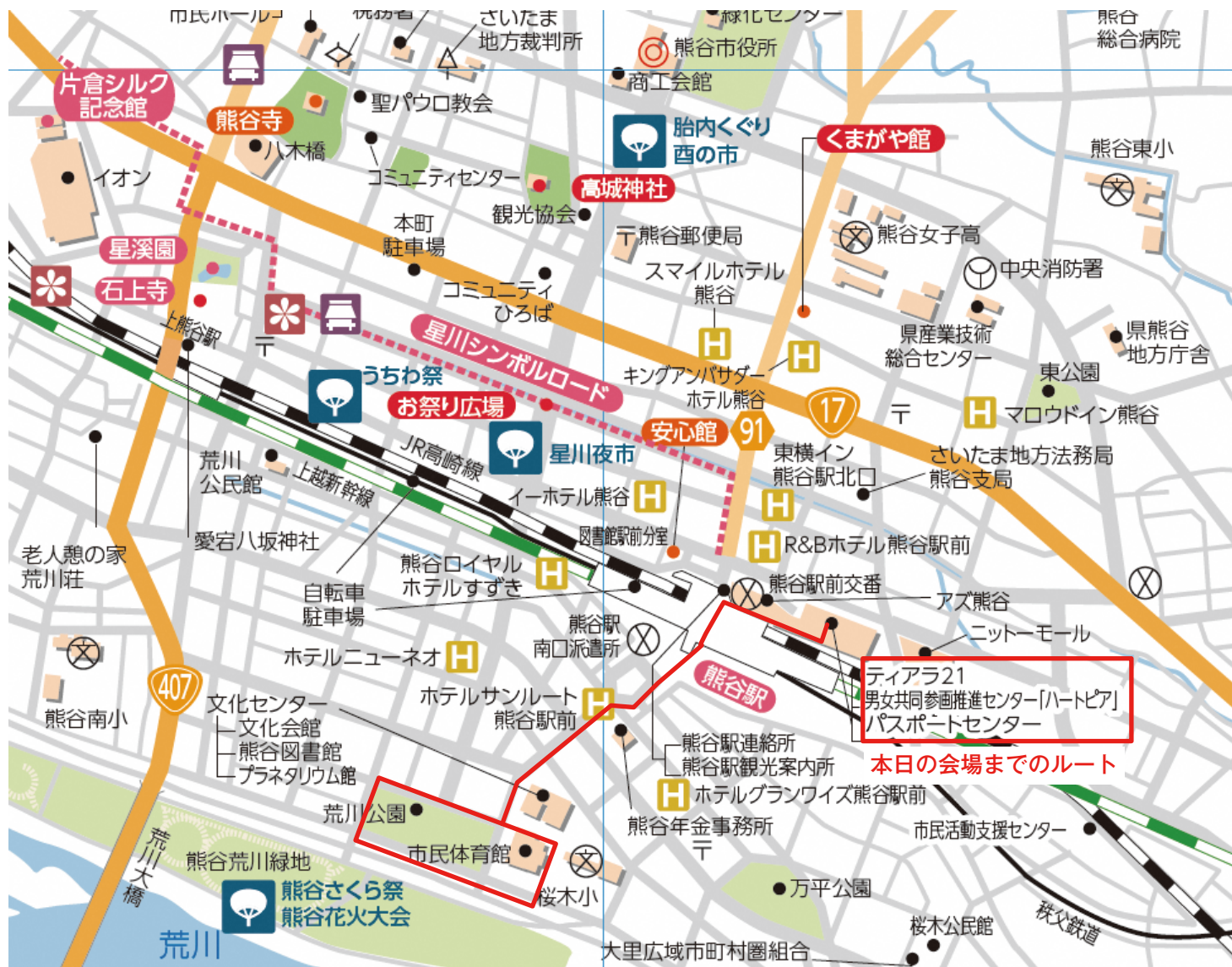
日時 | 2026年1月31日 (土) 14:00~17:00

場所 | 男女共同参画センター「ハートピア」会議室

目的 | 施設の広さや老朽度など現状把握や、環境、地形などを五感で体験すること  
ワークショップで具体的なイメージや意見を出しやすいようにすること  
※更に、専門医から現在の荒川公園のみどりについて解説もあります  
ルート | 荒川公園 (SL広場から時計回りに1周)・・・約20分  
→熊谷市立市民体育館 (正面入口→2階)・・・約10分

スタッフが誘導致しますが、現場確認中は、くれぐれも周囲やお足元に気をつけて、安全第一でご移動をお願いいたします。

## 1. 市民体育館、荒川公園周辺エリアの俯瞰マップ



市民体育館、荒川公園周辺エリアはJR熊谷駅から徒歩5分の距離に位置し、現市民体育館及び荒川公園が既存施設として整備されています。

エリア周辺には、市立文化センター(文化会館、図書館、プラネタリウム館)、市立桜木小学校が隣接しており、エリアの北には熊谷駅、西には市立熊谷南小学校、東には万平公園があります。エリア北側は、熊谷駅から帯状に商業施設、住宅が立ち並んでいます。南側は熊谷荒川緑地、荒川が隣接しています。

熊谷桜堤では、毎年3月には「熊谷さくら祭」が開催され、8月には「熊谷花火大会」の観覧席として利用されています。

## 2. 荒川公園 概要

開園	昭和51(1976)年(開園後49年経過)	施設	荒川公園管理事務所、公衆便所、荒川児童館、水防倉庫、慰霊塔、SL展示、グラウンド、遊具等
所在地	熊谷市河原町二丁目	イベントでの 使われ方	・荒川沿いに2キロメートルにわたり500本のソメイヨシノの桜が咲く熊谷さくら祭では、川沿いの道路を含めて公園内にも露店が並ぶ ・花火大会では救護所や落とし物受付、イチョウ並木を歩行者お帰りロードとして活用されている
面積	15,119.15㎡(約1.5Ha) サッカーコート約2面分		
種別	近隣公園		



### 3. 荒川公園 配置図

良いところ、気になるところ、こうなったら良いと思うところがあれば、余白などにメモしておいてください

ソメイヨシノ  
危険木のため伐採  
(次ページ参照)

イチョウ並木(ケヤキ含む)  
市役所~公園~荒川を結ぶ動線

ケヤキ倒木による  
屋根変形

建物近接の立地と電線により  
樹形の悪い樹木が複数あり



- 不健全 (伐採済)
- 不健全に近い
- おおむね健全
- 健全に近い
- 健全

再整備で移設する予定の慰霊塔  
もとは西南戦争から太平洋戦争までの戦いで亡くなった、熊谷市出身の軍人軍属約 1,900 名の冥福を祈念して建てられた(出典:総務省HP)

ケヤキの根のまわりに腰掛けられるようになっているが、それにより木の根を圧迫している

不健全なスダジイなどが複数あり

グラウンド周辺やバックネットの裏にあるみどり不健全なスダジイなどが複数あり

## 4. 荒川公園 樹木の健康状態について

### 2024年10月のケヤキ倒木

高さ10メートル以上、推定重量約2トンのケヤキが根元から倒れました。根元が腐朽していたのが原因でした。熊谷市ではこれを重く受け止め、2025年1月には樹木医による診断を行いました。更に、基本計画策定に向けて春頃に再度の樹木調査を行いました。



### 危険木の対処

樹木診断で「健全度 C (不健全)」と判定された樹木は今後倒木の危険性があります。安全性確保の観点より、放置することはできないため、10月初旬に対策が講じられました。



No.46 空洞化したスダジイ



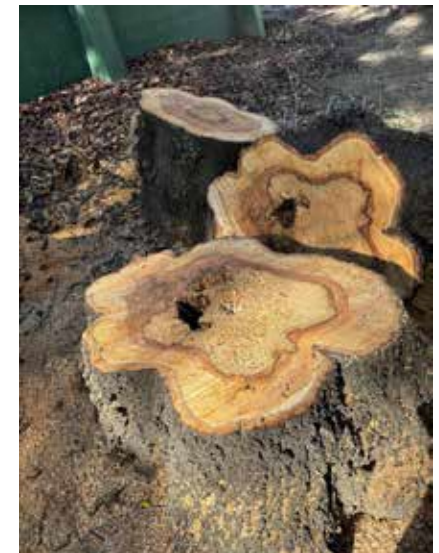
No.27 ソメイヨシノ 伐採前



カミキリムシの幼虫の排泄物が散らばっている



断面



中心に穴が空いている状態

## 5. 熊谷市民体育館 概要

開館	昭和 40 (1965) 年 (築60年)
所在地	熊谷市桜木町2丁目 33-5
敷地面積	6.357 ㎡
駐車場	70台

### 施設

1F	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アリーナ (1,526 ㎡ 40m×33m) バスケットコート 2 面、バレーボールコート 3 面、バドミントンコート 8 面、卓球台 30 台、体操用具 1 式</li> <li>・舞台</li> <li>・柔道場 (約90㎡ 52畳) 柔道、合気道、テコンドー、体操、ヨガ</li> <li>・剣道場 (130㎡ 13m×10m) 剣道、太極拳、気功、空手、居合、ヨガ</li> <li>・会議室、役員室 (24席) 体育館が見える位置、3人掛けテーブル 8台、ホワイトボード</li> <li>・事務室、管理室、放送室</li> <li>・更衣室、トイレ</li> </ul>
2F	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観客席 (固定席 958席、車いす 25席)</li> </ul>



上段左から  
アリーナ、剣道場、柔道場  
下段左から  
観客席 (バリアフリー)、会議室、冷風機、シャワー室、更衣室